

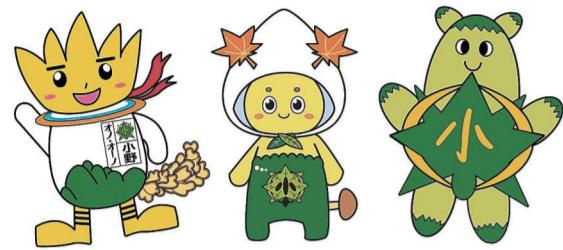


学校は地域と共に歩んでいます。宮城県内の小中学校の様子、自慢できることを、児童・生徒が紹介します。



小野小

良いところメッセージに



これがイチオシ

町のキャラ 学校を応援

小野小のキャラクターは「オノ・オーノ」「おのまる」「七ツもみ」です。それぞれが七ツ森やミズバショウ、もみじ、舞茸など大和町の自然や特産品をもとにデザインされ、大和町の良さが一目で伝わってきます。

名札を付けたオノ・オーノは、全校で取り組む「名札パーカクト三日間」を応援してくれています。キャラクターたちは、学校の目標「明るく・賢く・強く」と一緒に、どのクラスにも掲示され、私たちを見守っています。かわいらしくて、みんな大好きです。

学校名 大和町立小野小学校
所在地 大和町もみじヶ丘2の3
創立 1991年
電話 022(358)9221
校長 林 宏也
児童数 580人

時に実施した児童たちは、ミシルのコンテンツのうち、同じの蜂蜜を取り上げた読み仮名書きの記事「おすすめニュース」を読んだ。問答形式で記事の内容を読み解く「かほピョンワ」、「りかいク」にも取り組み、理解を深めた。

全校でカード送り合つ



わが校わがまち スクール通信

小野小学校の本年度の児童会目標は「支え合う」「いじめなし」「友達を大切に」の三つです。全校でこの目標を達成するために、計画委員会が中心となって「もみじプロジェクト」に取り組んでいます。他の学年のようにところや優しくしてもらつてうれしかったことなどをカードに書き、学年を越えてメッセージを送り合う活動です。

全校に呼びかけたところ、「休み時間に○年生のお兄さんが一緒に遊んでくれました」、「○年生さんが毎日階段掃除を行なった」として、階段がきれいです。いつもありがとうござります」と書かれたカードがたくさん集まりました。

自分の学年へのメッセージを見ていてくれたんだな。次も頑張ろう！」と、前向きな気持ちになりました。学年を越えて心が温まるメッセージが集まり、読んでいる人は自然と笑顔になつていました。これからも、お互に良さを見つけ合い、温かく明るい学校にしていきたいです。

次回は
成田東小（富谷市）
角田小（角田市）



おかげじとチーリー

編集委員 相澤柳太、泉洸希、一戸爽生、小野口凜、春日寧々、草木陽稀、
徳田こう（6年）指導教員 青木薫

デジタル教材で地域探究

富谷・成田東小 市の蜂蜜作り学ぶ



「スチューデントシティ」は、仙台市内の小学5、6年生が仕事をして給料をもらい、買い物や納税をする「小さな街」です。河北新報社は、紙面編集などの仕事を体験する支局を開設しています。

河北新報の仕事 がんばつた 仙台市スチユーデントシティ支局員紹介



荒巻小6年、館小6年

芦口小6年、根白石小6年、
福岡小6年 (1月9日)